

第135回 香川県眼科集談会開催および

一般演題募集のご案内

謹啓 秋天の候、先生方におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。さてこの度、第135回香川県眼科集談会を下記の要領にて開催致します。ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ご参加下さいよう、ご案内申し上げます。

謹白

記

日 時 令和8年3月29日（日） 13:00～15:00

会 場 リーガホテルゼスト高松 2F エメラルド
高松市古新町9-1 TEL: 087-822-3555

参加費 2,000円（医師）/1,000円（医師以外）
備考 新専門医制度生涯教育事業（1単位）
(新専門医制度生涯教育事業認定番号 59151)
日本医師会生涯教育認定講座（1単位）
単位認定を希望される方は、眼科専門医制度更新登録証をご持参ください
医師会会員証は不要です

【第一部：一般演題】(13:00～14:00)

主催 香川県眼科医会

4～5題程度予定 座長 四国こどもとおとなの医療センター 眼科医長 小木曾 正樹

【第二部：特別講演】(14:00～15:00) 共催 香川県眼科医会 日東メディック株式会社

日本医師会生涯教育認定講座1単位 CC36:視力障害・視野狭窄
座長 香川県眼科医会会长 小路竜一

『多焦点レンズの真価～視力だけでは測れない多焦点眼内レンズの評価～』

医療法人社団ひかり会 木村眼科内科病院 総院長 木村 格先生

★特別講演終了後、同会場にて15:00より香川県眼科医会定例総会を行います。

★同ホテル内に、託児所を設けます。希望者は直接、下記連絡先までお問合せ下さい。

※かがわ総合リハビリテーション病院 眼科 星川 じゅん Mail: junh@mbk.nifty.com

※準備の都合上、3月19日（木）までにお申し込みくださいよう、お願ひいたします。

※託児所の申し込みは、眼科医会会員に限ります。

共催 香川県眼科医会
日東メディック株式会社

★★★★★★★★★★★★一般演題募集★★★★★★★★★★★★

・講演時間 10分程度

・講演申込先 四国こどもとおとなの医療センター 眼科医長 小木曾 正博
〒765-8507 善通寺市仙遊町2丁目1-1
TEL:0877-62-1000 FAX:0877-62-6311
Mail:

・演題締め切り 令和8年2月20日（金）

※演題申込時、抄録(400字程度)も添えてお願い致します。

第135回

香川県眼科集談会

プログラム・抄録

日 時 令和8年3月29日（日） 13:00～15:00

会 場 リーガホテルゼスト高松

香川県高松市古新町9-1 TEL:087-822-3555

新専門医制度生涯教育事業

認定事業番号 5 9 1 5 1 (1単位)

第 135 回 香川県眼科集談会

プロ グ ラ ム

第一部 13:00～14:00

【一般講演】

座長 四国こどもとおとなの医療センター 眼科医長 小木曾 正樹
4～5演題予定

主催 香川県眼科医会

第二部 14:00～15:00

【特別講演】

- 共催 香川県眼科医会 日東メディック株式会社
日本医師会生涯教育認定講座1単位 CC36:視力障害・視野狭窄
座長 香川県眼科医会会长 小路竜一

『多焦点レンズの真価～視力だけでは測れない多焦点眼内レンズの評価～』

医療法人社団ひかり会 木村眼科内科病院 総院長 木村 格先生
共催 香川県眼科医会、日東メディック株式会社

特別講演

木村眼科内科病院 総院長

演者：木村 格 先生

木村 格 先生 ご略歴

2002年(平成14年) 愛媛大学眼科学教室入局
2004年(平成16年) 松山赤十字病院 眼科
2006年(平成18年) 岡本眼科クリニック
2009年(平成21年) 木村眼科内科病院 理事
2018年(平成30年) 木村眼科内科病院 副院長
2022年(令和4年) 木村眼科内科病院 総院長

『多焦点眼内レンズの真価

～視力だけでは測れない多焦点眼内レンズの評価～』

多焦点眼内レンズ（IOL）は、白内障手術における「単なる水晶体置換」から「術後の生活の質（QOL）向上」へと目的を広げ、術式やデザインの進歩により選択肢も多様化してきました。しかし、その有用性が広く認識される一方で、患者満足度には術前期待との乖離や術後視機能の実際に基づく課題も残されています。

まず、国内外でよく使用される多焦点レンズの3焦点回折型、5焦点回折型、連続焦点型、焦点深度拡張型の臨床報告をアップデートし、そのうえで自院における約2,000症例に基づく臨床成績を提示し、視力成績だけでなく、夜間視、読書・デジタルデバイス使用、運転など日常生活の具体的な場面に即した患者の声を共有します。さらに、術前説明や患者選択の工夫が満足度向上にどのように寄与するかを議論し、これからの中焦点IOLのあり方を展望します。臨床の実際と最新知見を融合した本講演が、参加される先生方の日常診療の参考となれば幸いです。

最後に、今回の講演では商業的な宣伝や期待先行の情報を一切無視した忖度のない実際の臨床使用経験に基づく評価を示すことを約束します。

-MEMO-

一般講演

1. 『予定』

-MEMO-

2. 『予定』

-MEMO-

3. 『予定』

-MEMO-

4. 『予定』

MEMO-

5. 『予定』

MEMO-
